

2021年1月28日

関係者の皆様へ

社会福祉法人同愛会

てらん広場第一統括所長 大川貴志

「てらん広場」における新型コロナウイルス感染者の療養解除について（第3報）

1月25日24時をもって療養解除となりました。

利用者のご家族ならびに関係者の皆様には、多大なご心配とご迷惑をおかけいたしましたこと心からお詫び申し上げます。

利用者9名、職員6名が感染いたしました。隔離療養と棟内消毒の徹底により感染の広がりを抑え、保健所指示により療養を解除いたしました。

この間、陽性者9名は1棟Bユニットでの完全隔離の生活に耐えていただきました。

職員からのコロナ療養の説明を受けた利用者の皆さんは、職員と一緒に限定された生活空間で、個別対応の不自由な療養生活を無事終えて元気に復帰いたしました。

療養後半ではボウリング大会開催など療養を楽しむゆとりをも生まれ、特別な支援を必要とされる仲間の皆さんでしたが、14日間のコロナとの戦いを防護服着用の職員と共に乗り切りました。

また、濃厚接触者にあたる1棟利用者及び3棟の仲間の皆さんも、ガウン着用の職員と共に14日間の棟内での療養生活を耐え、共に解除日を迎えることができました。

利用者の皆さんとの協力・協働の取組で、危機的状況を最小限に食い止めることができましたことに感謝申し上げます。

てらん広場の全職員及び法人職員が一致協力し、明るく前向きに現場を守り抜いて貰ったことの結果が全員の復帰に繋がりました。前回の「銀河」同様に、コロナ対応を開始してから感染拡大させず最短で療養解除とさせたことも素晴らしい成果です。全員の知恵、力、想いが新型コロナウイルスを凌駕した結果です。ありがとうございます。

まだまだ、コロナ感染収束が見通せない状況ですが、利用者さんの日常生活を感染防疫の科学的視点をもって「新しい支援様式」を組立て実施し、健康で安心できる「てらん広場」に向けて職員共々力を合わせていきます。

以上